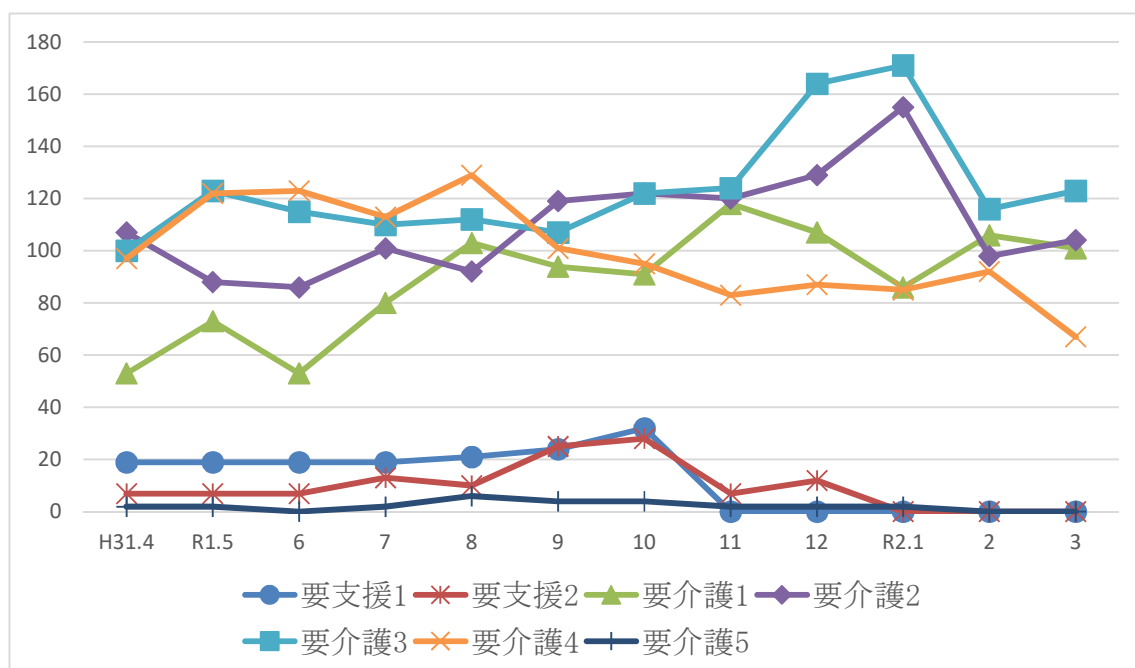


令和1年度 ショートステイ年間報告

	要支援1 実人数	要支援2 実人数	要介護1 実人数	要介護2 実人数	要介護3 実人数	要介護4 実人数	要介護5 実人数	月合計	充足率	月平均 介護度
H31.4	19	7	53	107	100	97	2	385	85%	2.4
R1.5	19	7	73	88	123	122	2	434	93%	2.3
6	19	7	53	86	115	123	0	403	89%	2.2
7	19	13	80	101	110	113	2	438	94%	2.1
8	21	10	103	92	112	129	6	473	101%	2.2
9	24	25	94	119	107	101	4	474	105%	2.1
10	32	28	91	122	122	95	4	494	106%	2.1
11	0	7	118	120	124	83	2	454	100%	2.2
12	0	12	107	129	164	87	2	501	107%	2.2
R2.1	0	0	86	155	171	85	2	499	107%	2.3
2	0	0	106	98	116	92	0	412	94%	2.2
3	0	0	101	104	123	67	0	395	84%	2.2

年間平均充足率	最高・最低充足率	年間延べ人数	年間平均介護度
97%	107%・84%	5362人	2.2

月平均利用者数	1日平均利用者数
39人	14人



令和1年度は年間平均充足率は97%、平均介護度は2.2となっている。月充足率では最高107%となっており、100%を超える月が6回あったが、最低では84%で80%台の月は3回あった。前年度と比較すると年間平均充足率は5%の上昇となり、要因としては毎月2～3名程の新規利用者を確保できたことや、特養の利用者死亡による空床が多かった際に活用できたことが考えられる。一方で月充足率が80%台と少なかった要因としては、定期利用者の入院が重なったことや体制上（人員や医療上など）利用継続が困難になった利用者もおり、予定していた期間を利用できなかったことが考えられる。

施設との連携という点では、ショートステイから岱山苑入所になった利用者が今年度は7名おり、ショートステイでの生活の様子などの情報を共有できていたと思う。今後も入所の際などには円滑に情報提供などができるようにしていきたい。